

## 関西武夫原会

常任幹事 佐々木 興 三 (法13回卒)

本地区の活動は、日頃は常任幹事による役員会や有志ゴルフ会等で情報交換を行っている程度ですが、会員が一同に会し、日頃のご無沙汰を詫び、和気あいあいの中、次の再会を期しての年一回のメインイベントである総会・懇親会についてご報告致します。

例年通り夏頃より会員名簿の作成から始める訳ですが、今年は昨年発行の関西武夫原会名簿と平成一〇年八月本部発行の同窓会名簿が大いに役立ち、幹事一同努力の結果、約六〇〇名強の会員名簿が出来上がりました。

そして、総会開催の四〇日程前に全員に案内状を発送しましたが、残念ながら約半数(約三〇〇名)の方は音沙汰なし(本人に案内状は到着すれど出欠の返事戻りなし)の状況です。

幹事の折角の労苦を無駄にしてもらいたくないのと、正確な名簿作りの為に必ず返送願いたいのが幹事の切なる願いです。

さて、平成一〇年度総会は、一月二六日(木)に恒例の会場、太閤園で約九〇名の出席を得、盛会裡に開催されました。

多数のご来賓のご出席をいただき(本部・山中常任理事、東京武夫原会九鬼会長・笹原常任幹事長、吉見関西志文会(熊本学園大学)会長・坂口事務局長、西本紫苑会関西支部(熊本県立大学)支部長、原田熊本県大阪事務所長、今村熊本市大阪事務所長、杉山熊本日日新聞社大阪支社長)、野中氏 の総合同司会で開会し、スムーズに進行いたしました。

お蔭様で今年は、初参加者が多かった事、バイキング食ではなくテーブル食で落着いて懇談できた事、定番「ふるさとビンゴゲーム」で太い賑わった事、幹事持寄りの景品の他に会員有志の方々から沢山の



景品が寄贈された事(今年は一人一品以上持帰りできる程で家庭孝行できました)、幹事持込のプリクラに人気集中!! 熟年オジサン達の気分の若返った事等々... 盛り沢山でした。

ただ残念ながら、25回卒(昭和五二年)以降の中堅クラス、平成組の若年層の出席が少なく、いささか寂しいものがありました。

年一回の同窓生の交流の場ですので、今後会員が多数出席する様努力していきたいと考えています。

ところで、総会以外の大きなイベントは現在のところ行っていないませんが、名案を幹事一同思案中です。会員の皆様のご提案をお待ち致しています。

さて、平成一一年度の総会はこれからの事となりませんが、少なくとも一〇〇名以上でメモリアル大会を実現したいというご意見もあります。会員各位のご意見、ご協力をいただきながら、より一層意義ある会にしたと考えています。

以上、簡単な近況ご報告致します。

尚、会員各位のご異動(関西への転出入)、ご意見は遠慮なくお知らせ下さい。

